秋の火災予防運動

予防課　☎254-0356　FAX256-7755

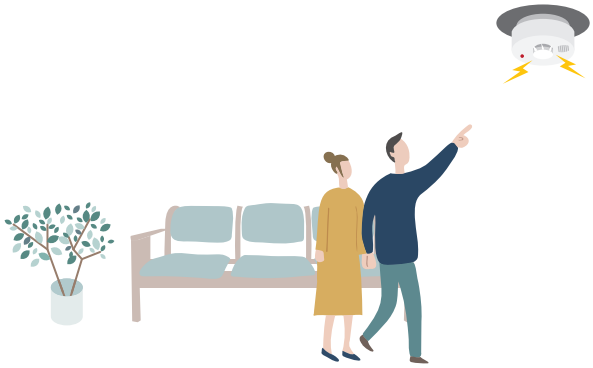
11月９日(月)～15日(日)の７日間、全国一斉に秋の火災予防運動が行われます。冬は空気が乾燥し火災が発生しやすくなる季節です。火災から尊い命と財産を守るため、一人一人が火災予防に努めましょう。

住宅用火災警報器の設置は義務

住宅用火災警報器は、平成20年から津市火災予防条例で全ての住宅に設置が義務化されています。電池切れなどで機能しなくなることもあるため、定期的な点検や取り替えなど、維持管理も義務化されています。

住宅用火災警報器の効果

設置することで、素早い初期消火や早期避難につながります。設置している住宅は、設置していない住宅と比べて、死者数が半減するほか、焼損面積や損害額も大幅に減少します。住宅用火災警報器を設置して、火災による被害を最小限に抑えましょう。



地震による電気火災対策

地震を感知して自動的にブレーカーを落とす感震ブレーカーは、地震による電気火災への対策として有効です。配線や家電からの出火、停電復旧後の通電火災の防止に役立ちます。

たき火などによる枯草火災

たき火などの屋外焼却行為が原因で、周囲の枯草等に燃え移り、延焼拡大する火災が増えています。特に空気の乾燥や強風などの気象条件が重なると、急激に燃え広がり、周囲の建物や山林などに延焼するなど、火災が大規模化します。

屋外で火を取り扱うときの注意事項

- 風が強い日や空気が乾燥した日は、たき火をしないようにする
- 水バケツなど、すぐに消火できる準備をする
- たき火中は、絶対にその場を離れない
- 帰宅前に、確実に消火できているか再確認する

津市総合防災訓練



今年度の訓練は、美里グラウンド、みさとの丘学園を会場に実施します。美里地域の皆さんをはじめ、自主防災組織、民間企業、医療機関、防災関係機関などが連携、協力しながら、南海トラフ地震を想定した訓練を行います。防災への知識を深め、万が一の災害に備えるために、ぜひご参加ください。

当日は、会場周辺において、ヘリコプターやサイレンの音、道路の混雑などでご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いします。また、お車でお越しになる場合は、乗り合わせでのご来場にご協力をお願いします。

とき・内容　11月8日(日)

- **8時～9時**…美里地域住民等を対象とした避難訓練
- **9時～11時**…実動訓練、初期消火体験や煙体験などの体験コーナー、防災関連用品の紹介、災害時に現場で活躍する車両の展示など

ところ　美里グラウンド、みさとの丘学園





昨年の様子



防災室　☎229-3104　FAX223-6247